

ISO通信 2019 3月号

— ISO マネジメント研究所の事務所通信 —

2019年3月29日発行

発行責任者 人見 隆之

ISOマネジメント研究所

〒279-0026 浦安市弁天 1-21-8-204

E-mail: info@iso-mi.com

<https://www.iso-mi.com>

最近の ISO に関する情報を中心に、
企業経営に役に立つ情報、組織内で使えるような
話のネタなど独自に厳選してお伝えします。

ニュース



千葉大生、エコアクション 21 の取得コンサルティングを企業に実施

3月8日、国立大学法人千葉大学は、本学の学生で構成する千葉大学環境 ISO 学生委員会が京葉銀行と2017年から協同で実施している eco プロジェクトの2018年度の活動実施報告会を行ったことを発表した。その報告の中で、本学の学生がエコアクション 21 の取得コンサルティングを行ったことを報告した。京葉銀行から紹介を受けた企業に対して行ったという。

詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000337.000015177.html>

プライバシーマーク推進センター、プライバシーマーク（ロゴ）の不正使用を公表

3月5日、一般財団法人日本情報経済社会推進協会、プライバシーマーク推進センターは、プライバシーマーク（ロゴ）について、プライバシーマーク非付与事業者による不正使用があったことを公表した。WEB サイトでの表示が2件、DM での表示が6件、プライバシーマーク中止事業者による不正使用は15件あったという。不正使用事業者に対しては、削除要請等を行いその是正を徹底するとともに、必要に応じ法的措置を講じることも含め対処するという。

詳細：<https://privacymark.jp/wakaru/misuse/index.html>

年金事務所所長がヘイトスピーチで更迭

3月25日、日本年金機構は、世田谷年金事務所の所長（新聞では実名）が、匿名のツイッターアカウントで差別的な投稿を繰り返したとして、就業規則で定める信用失墜行為の疑いがあるとして更迭したことを発表した。在外外国人について「被害者ぶって不法滞在する輩は出て行け！」と書いたり、国会議員を「売国」「国賊」とつぶやいたりしていたという。

今月の言葉

巧詐(じょうせつ)は拙誠(せつせい)に如かず

出典：『韓非子』

「巧みに偽ってごまかしたものは、つたなくても誠意のあるものは及ばない」という意味の言葉です。例えば、感動するスピーチといふのは、巧みな言葉がよびまわって出てくるものよりも、つまりながら、誠実に一つ一つの言葉に出すものの方がより感動するものです。仕事で考えれば、このように「誠」であることはとても大事なことです。しかし、これは「技」とのバランスで考えるべきものです。いくら誠実であっても、その物やサービスがよくないのであれば、話になりませんから、「誠」と「技」のバランスチェックが必要となります。

マネジメントシステムで会社を変える

- 学校の授業と企業の研修は違う -
この時期、新入社員が入ってくることもあって、研修講師として企業に係わることが多くなります。そのときに、あらかじめ述べていることがあります。それは、企業で行う研修は学ぶことが目的ではなく、学ぶことを通して、企業の目的達成に貢献できるように、実業務に活かしていくことです。研修の意図とすることとしては、具体的な行動変容を起こすことですが、行動を変えていくのはなかなか難しいことです。各人のモチベーションに頼れば、特定の人ができませんから、行動を変えざるを得ない環境を作っていく必要があります。マネジメントシステムの適切な運用においても、成果が発揮できるベストな環境を整備してあげる、なんらかのきっかけを従業員に用意してあげることは大事なことと言えます。

ISO・Pマーク取得・維持支援コンサルティング実績

ISO27001：印刷業・従業員数 100 人、ISO27001：物流業・従業員数 98 人、ISO9001/ISO27001：情報サービス業・従業員 180 人、ISO9001：内装工事業・従業員数 20 人、ISO9001：建設コンサルタント業・従業員数 22 人、ISO9001：特別養護老人ホーム・従業員数 41 人、ISO14001：情報処理業・従業員 600 人、ISO9001：ばね製造業・従業員数 45 人、ISO14001：プラスチック製造業・従業員数 50 人、ISO14001：ばね製造業・従業員数 30 人、ISO14001/ISO9001：印刷業・従業員数 10 人、P マーク：ホームページ制作業・従業員数 18 人、P マーク：情報処理業・従業員数 12 人、その他中小企業。

今月の1冊



書名：『二軍監督の仕事』

著者：高津臣吾
発売日：2018年11月
出版社：光文社新書

ヤクルトスワローズの二軍監督であるこの本の著者は、日本だけでなく、アメリカ、韓国、台湾でもプレイヤーとして活躍しましたが、今では、選手を育てるのが生きがいと述べています。本書では、プロ野球の二軍では、どんな人材育成が考えられているかが書かれており、企業の人材育成でのヒントになることが書かれています。

編集後記

イチロー選手が引退しました。引退会見の中で妻への感謝を述べていました。父への感謝については一言も述べませんでした。あの振り子打法は、父の協力なしにはなし得なかったはず。一説によると、父とは絶縁状態らしいとのことですが、記者もその辺を忖度して質問している様子にはなんとなく違和感を感じました。

水戸にある借楽園の好文亭の中に咲いていた寒緋桜(かんひざくら)という桜です。

